## [記入例]

	障がいの	$\mathcal{I}$				*	《受付	左	F	月	日番	:号
П	ご本人		寺 別 障	害者	<u> 手</u>	当月	近 得	状	況	届		
口		<u></u>	な)さん	しょう	<b>?</b> ,く	た		w =	2.2	2 2 2		2 1 1 1 1
1	受給資格者	氏 名	Ξ	.条	福太		個人	番号	33.	3 3 2		2
		住 所	=	<b>三条市</b> 加	<b>旦町</b> 2	7月	3番	두	于			
2	配偶者	氏 名	三条	福美	個人 番号	666	655		住 所		同	上
3	扶養義務者	氏 名	三条	市郎	個人 番号	999	77		住 所		同	上
		(受給資	【格者との続	柄)	長男							
4	令和	7_	年所得	⑤ 受	給 資	各 者	6 配	偶	者	7	扶養	義 務 者
8	控除対象配偶 計数(うち老人) 者については、 者及び老人扶着	扶養教 ⑦老人 養親族の	権の合	(P) (Q)		人 人) 人)			<u>۸</u>		(	人人)
9	定扶養親族の 未満の控除対 受給資格者に (欄外の記入	申請	青者と <u>[</u>									
10	配偶者•扶養 障害者(特		<u>す、子、</u> D中でb				<u>兄弟</u> \					円 ※ウ 円
	① である控 養親族の		<u>プー C.</u> 己入	又 OF/I	<u> 付い</u>	,  回 ^	<u>۱/</u> ۲۱	- フ <sup>·</sup>	<b>'</b>			人 F.
控	御 り り り り り り り り り り り り り り り り り り り											Д F.
	障害者・特別 (13) 夫)・寡婦の 別		労学生の	勤			勤				·特障· ·寡特·	F.
除	14				円	円		円円		円 円		円 円 円 円
	<u>                                    </u>	料等相等	 <b></b>	+	障カ	*U10	)   <del>-</del>	<u> </u>		円		
<b>16</b> )	控除後の						ĺ			円		
_	上記のとおり、	相違あり	ません。		ご本							
		年	月 I	∃ `			え	=	.条	福	太	
L	三条	市社会	福祉時事務	所長	殿		-V II					
※ 審 査												

## (注) ⑨欄の記入要領

- 1 裏面の公的年金等を受給していない人は、都 道府県民税に係る前年(1月から6月までの間 に認定を請求する人の場合は前々年)の課税所 得を記入してください。
- 2 裏面の公的年金等を受給している人は、右により計算した所得額(Eの欄の額)を記入して ください。

公的年金等の場	∇λ鎔		Α	円	※ 円
(種類	•	)			
(種類		)			
Aの金額の65歳	表未満であ	る者に	В	円	円
係る公的年金等	等控除後 <i>σ</i>	金額			
公的年金等以外	外の雑所得	<b>异金額</b>	O	円	円
雑所得以外ので	すべての所	行得額	D	円	円
所得額(B+	· C + I	<b>)</b>	Е	円	円

◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。

- ◎ 字は楷書ではっきり書いてください。記名押印に代えて署名することができます。
- ◎ ※の欄は記入しないでください。